

2003

10月

平成15年9月9日発行

広報

つるが



敦賀まつりの幕開け 宵山巡行(9月2日)

今月の内容

- 手を取り合い 安全で安心なまちをつくろう!・・・ 2~3
- つるが観光物産フェア2003・・・ 4
- 西福寺平成大修復・・・ 5
- 街角スケッチ・・・ 6~7
- おしらせほか・・・ 8~16

No.740

R100 再生紙を使用  
しています



# 手を取り合い 安全で安心な まちをつくらう！

## ～敦賀市安全で安心なまちづくり条例～

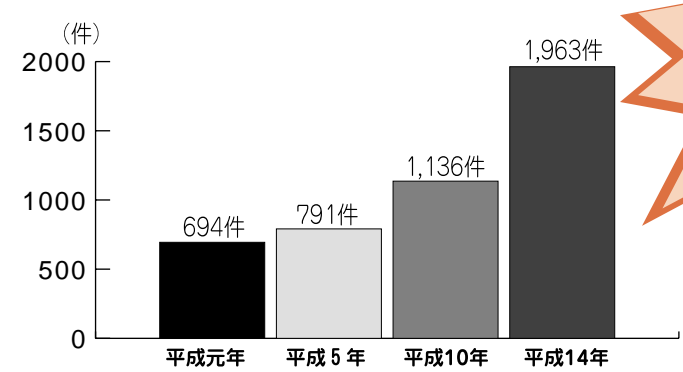
### 犯罪の増加

昔に比べると隣り近所の人との付き合いが少なくなり、地域住民同士の連帯意識が希薄になってきています。  
また、交通手段の発達により犯罪が広域化するとともに、犯罪の手段内容も巧妙になっていきます。さらに来日する外国人も多く、犯罪も国際化してきています。  
このようなことが背景となり、地域社会が本来持っている犯罪抑制機能が低下しています。  
敦賀市でも犯罪の発生件数が急激に増加し、その内容も凶悪化しており、市民生活に重大な影響を及ぼしかねない深刻な事態に至っています。

### 敦賀市では・・・

敦賀警察署管内（敦賀市・美浜町・三方町）の犯罪発生状況をみると、年々増加しています。  
平成14年中の発生件数は、1,963件で、平成元年（694件）と比べると2.8倍となっています。

【刑法犯発生件数】（敦賀警察署管内）



**平成14年中の発生件数は、平成元年のなんと2.8倍！**

平成元年から平成9年までは、1,000件未満であったものが、平成10年以降、1,000件を越えています。  
そして、平成14年中の敦賀市の発生件数は、敦賀警察署管内のおよそ87%（1,699件）を占めています。

【平成14年中の窃盗の口別内訳】  
（敦賀警察署管内）

行為別	発生件数
車上狙い	349
自転車盗	335
自動販売機荒らし	230
万引き	159
オートバイ盗	81
空き巣	70
事務所荒らし	48
自動車盗	23
その他	333
合計	1,628

### 平成14年中の特徴

窃盗、傷害など刑法に規定する罪により被害を受け、警察に届出される件数が年々増加しています。  
平成14年中の被害の内容を見ると、  
自動車の窓ガラスを割られたり錠を壊されたりして、車内の貴重品が盗難にあつた事件（車上狙い）  
自転車、オートバイ、自動車を対象とした乗物盗  
深夜に飲料水の自動販売機が荒らされ、現金が盗難にあつた事件（自動販売機荒らし）  
深夜に無人の会社事務所が荒らされる事件（事務所荒らし）  
などの窃盗事件の被害が全体の83%を占めています。

### 被害にあわないために

**車上狙い**  
犯罪の多くは、パチンコ店駐車場や有料駐車場などでの「車上狙い」やJR敦賀駅近くの駐輪場などでの「自転車盗」です。  
また地域別では、松島交番管内がもっとも犯罪が多発しています。

**金品を車内に置かない**  
短時間であっても、車から離れるときには必ず施錠を  
夜間の駐車は明るい場所を選  
ぶ

**自転車盗**  
自転車の所有者は、必ず防犯登録を  
通常の錠のほか、ワイヤー錠やチェーン錠をかける（二重ロック）

**空き巣狙い**  
出かける時には、必ず施錠するとともに、隣近所の人に一声掛けて（犯罪者が嫌がるのは、住民同士の連帯）  
防犯性能の高い錠に交換するほか、補助錠をつける（ワンドア・ツーロック）  
など、自ら積極的に予防に努め

まじょう。

### 安全で安心なまちづくりを目指して！

犯罪を無くし、安全なまちを実現するには、市民一人ひとりが危機意識をしっかりと持ち、警察や行政だけではなく、事業者、ボランティアその他すべての市民が一体となって、良好な地域社会の形成に取り組む必要があります。

そして昨年10月、その仕組みづくりを定めるために、「敦賀市安全で安心なまちづくり条例」が制定されました。条例は全部で12条からなります。

市民全員が一体となって、  
犯罪の起こらないまちにしていきたいと思います！

### 敦賀市安全で安心なまちづくり条例の主な内容

市の責務 市は、市民及び事業者と協力して、安全で安心なまちづくりに関する総合的な施策を実施するよう努めなければならない。  
2 市は、実施する施策に市民及び事業者の意見を十分に反映させるとともに、当該施策の策定に当たっては、市民及び事業者の理解と協力を得るため必要な措置を講ずるよう努めなければならない。

3 市は、第1項の施策の実施に当たっては、常に国、県その他公共団体（以下「国等」という。）と密接な連携を図るよう努めなければならない。  
（第3条）  
市民の責務 市民は、日常生活における安全の確保に自ら積極的に取り組むとともに、市が実施する安全で安心なまちづくりに関する施策に積極的に協力するよう努めなければならない。（第5条）  
（第4条）  
事業者の責務 事業者は、その事業活動を行うに当たり、安全で安心なまちづくりのために必要な措置を講ずるとともに、市が実施する安全で安心なまちづくりに関する施策に積極的に協力するよう努めなければならない。（第5条）



全国ふるさと自慢市

つるが観光物産フェア

2003

とき 10月18日(土) 19日(日) 10時~17時
ところ きらめきみなと館とその周辺



産地直送、てんご盛り! 観て、食べて、体験して、敦賀の秋を満喫してください!

イベントコーナー

- (実演の部) 敦賀の食材を使ってジャンボパエリアを作ります。(500人分の試食整理券を当日配布) (19日のみ)
(参加体験の部) ちくわ作り体験 (18日のみ)
もちつき体験、魚料理チャレンジスクール(19日のみ) など
(イベントの部) ふるさと民謡の旅(「江差追分」全国チャンピオン民謡ステージ)・世界の踊りステージ(フラメンコ)・シャボン玉ショー・パントマイム&人形劇・ジャグリングショー・ふるさと自慢ステージ・日本海鮮魚セリ市など



当日は、シャトルバスを運行します。

会場周辺は駐車場が少ないため、川崎・松岸壁(旧フェリーターミナル前)に駐車場を設け、会場までシャトルバスを運行します。ご利用ください。
両日 9時30分~17時 (15分間隔で運行)

展示コーナー

- (敦賀市観光宣伝コーナー) 敦賀の観光地や史跡・歴史などを紹介
(電力コーナー) 電力に対する理解をさらに深めましょう!
(産業紹介コーナー) 敦賀の産業製品を展示紹介
(飲食コーナー) ラーメン・そば・うどん・すし・各市町村特産品などの飲食販売



物産コーナー

北海道小樽市、鹿児島県川内市や姉妹都市・友好都市、近隣市町村の特産品などを販売します。もちろん、敦賀の新鮮な魚や野菜などの特産品も販売します。

こども広場

アンパンマン・アニマルバッテリーカー
ふわふわランド

フリーマーケットコーナー

「みんなでみなとでフリーマーケット」
あなたも参加してみませんか?

参加者募集

申込み 9月30日(火)まで
申込先 T.D.Rサービス(株)
フリーマーケット係 ☎20-0300

文化財特集 第3回

過去と未来をつなぐ

西福寺平成大修復 ③

何百年、時には千何百年も前に建てられた木の建物が現代まで残っていることは、本当に驚くべきことです。しかし、そうした古い木造建築が建てられた当時そのままの状態ということはまずありません。時が経ち、傷みが出れば修理し、時代とともに生活様式などの変化に合わせて改修を行う、そのようにして長い時代を経て今に伝えられています。

文化財の解体修理は、屋根瓦や梁・柱・床板など、建物を構成する部材の一つ一つがいていねいに外されていきます。そうすると、古い釘の



西福寺 書院の屋根修復現場

穴や部材を継ぎ足している箇所など、修理・改装の跡が見つけられます。そうした痕跡はまさしく建物が生きてきた歴史です。こうした痕跡をいねいに調査することで、どんな修復が行われてきたのか、あるいは建物の姿・デザインがどんな風に変わってきたのかも推測できます。そして、当時その建物を使っていた人々がどんな必要から建物を修理し、またデザインを変えたのか、そんなことも分かってきます。

解体修理によって、現代の専門家や技術者と、過去にその建物に関わった人々との、はるかな時間を越えた対話が可能になるといわれています。

今回、西福寺の修復をされている堂宮大工の村瀬好之さんにお話を伺いました。

「その時代、その時代で修理する人が、その建物の建て方を見て、習ってそれに添うように仕事をせんと、その建物が全然違う建物になっってしまうんですね。その建物をどういう風にしたら良かったか、どうい

考えて建てたかたかを、解体している時に読みとって仕事をします。

材料にしても、新しいものに変えてしまえば建物はもっともつと思っんですよ。でもどうして、古い材料をあえて接いでまで残すかっていうと、この古い仕事を残したいんですよ。古い材料を残すことによつて、当時どういう仕事をしたのか、どうい道具を使ったのか、分かるわけです。だからなるべく(古い材料を)残せていくことですよ。」

西福寺と他の建造物との違いは?

「西福寺は周辺の木を使っていますね。太平洋側や京都・奈良などの地域、また例えば徳川家などの大きいスポンサーの下に建てられた建物は(材料の木を)産地から持ってきているものが多いです。それがまず違いますね。」

あと、仕事の仕方違います。江戸時代ぐらいになると建物の建て方のセオリーみたいなもの、だいたい規則みたいに決まっていますね。ルールが決まっています。まして豪華な建物っていうのは角柱から丸柱に変えるだけでも申請があるん



むらせ よしゆき
昭和43年生まれ、滋賀県彦根市出身。高校卒業後、堂宮大工の道へ進む。鹿島神宮仮殿(茨城県)や厳島神社能舞台(広島県)の修復にあたる。最近では丸岡城(丸岡町)の修復にも参加。

ですよ。装飾を施すのも申請がいるんです。ある程度お寺の格式がないと申請が通らないんです。(西福寺は)そんな時代にやっている建物にもかわらず、ルールが結構緩いんですよ。だから読みにくいんです。そのルールと全然違うんで、すごく戸惑いましたね。独自のルールでやっているのが地方は多いですね。」

時代や地域・環境で建物の条件は異なっています。だからこそ修復作業では、その一つ一つに向き合う意義と、それに対する苦労が絶えることはありません。

堂宮大工 神社・寺院・宮殿の建築を専門とする大工

いつまでもお元気で！  
8月28日



市では毎年敬老の日を前に、80歳以上の高齢者の方々を訪問しています。この日99歳になる杉本薫蔵さん（蓬萊町）のお宅へは河瀬市長が訪れ「来年は100歳のお祝いに来ますので、元気でください」と長寿をお祝いしました。杉本さんは野球が好きで、大の阪神ファン。「昔は仕事そっちのけで応援に行ったもんだ」と昔話に花が咲きました。

### 図書館だより

#### 名作アニメシアター

とき 9月20日（土） 14時～

#### リフレッシュビデオシアター

とき 9月26日（金） 19時30分～

#### おはなしポケット

とき 9月27日（土） 14時～

#### わくわくビデオシアター

とき 10月4日（土） 14時～

#### ほかほかふれあい講座

【絵本】

とき 10月11日（土） 14時～

講師 谷出千代子氏

【詩】

とき 10月18日（土） 14時～

講師 岡崎 純氏

### 10月の休館日

◆ 毎週月曜日

◆ 16日（第3木曜日・資料整理日）

◆ 19日（第3日曜日）

※ 毎週金曜日は20時まで開館しています。

問合せ 市立図書館 ☎22-1868

行く夏を惜しんで  
8月16日



第54回とうろう流しと大花火大会が松原海岸で行われました。午後7時すぎ、読経が始まると6,000個のとうろうが緩やかに流れ、暗い海がろうそくの淡い炎で彩られていきました。また、今年は12,000発の花火で春夏秋冬を表現。迫力のある花火に、驚きの声や拍手が起こりました。県内外からもたくさんの方が訪れ、とうろうと花火の美しさに魅了されていました。

### 10月の市民ギャラリー【書】

〈井蛙会〉

「与謝野晶子の歌」

「五言句」

上山 梶仙

10月1日（水）～ 市役所市民ホール

11月の市民ギャラリー 【洋画】

谷口さやか

敦賀美術作家協会

栄冠は君に輝く  
8月8日



長崎県で開催されたインターハイで入賞を果たした敦賀高校陸上部の5選手が、市役所を訪れ市長に報告しました。男子円盤投げで池田達弥選手（3年）が見事優勝。女子200mでは赤崎元美選手（3年）が7位に入りました。また、男子砲丸投げでは、熊谷啓之選手（2年）が3位、中山東選手（3年）が4位、小林翼選手（1年）が8位となりました。同一校から同一種目に3人が入賞というのは、インターハイ史上初の快挙だそうです。

また会えだね！  
8月8日



今年も姉妹都市であるロシアナホトカ市から児童親善使節団がやってきました。男子10人、女子10人、引率者5人の総勢25人は長旅の疲れも見せず、この日市長を表敬しました。会場には、先だってナホトカを訪れていた敦賀市の児童たちも出迎え、再会に笑顔の花を咲かせていました。

あなたが写っていたら、ご連絡ください。写真を差し上げます。 広報広聴課 ☎22-8112

# 街角 イラスト

何匹すくえたかな  
8月9日



気比神宮の横を流れる御手洗川の改修と曙公園の完成を記念して「みたらし川金魚すくいにぎわい祭」が同川で行われました。この日用意された6,000匹の金魚が特別に設置されたいけすに放たれ、集まった子どもたちははだしになり、夏の暑さを忘れ金魚すくいを楽しんでいました。

文化祭にかけた夏！  
8月11、12日



8月8日から12日まで、全国高等学校総合文化祭が福井県で初めて開催され、その中の放送部門がプラザ萬象で行われました。全国から参加した280校の高校生たちが、美しい日本語の使い方や表現の豊かさについて、頂点を目指し競い合いました。敦賀市からは、敦賀高校がオーディオビジュアル部門に「式部彩美」と題した作品で参加しました。緊張したステージとは対照的に、会場内では参加した高校生たちが交流を深め合っていました。